

4. 履修登録について

全学共通科目を履修する場合は、一部の集中講義を除いて KULASIS での履修登録が必要です。履修登録をしていない授業科目は、試験を受けたりレポートを提出したりしても単位が認定されません。なお、履修登録までに事前申込が必要な科目が相当数あり、事前申込の手続きを怠ると希望するそれらの科目は履修することができません。また、クラス指定科目などとの重複に注意して手続きしてください。

大学コンソーシアム京都単位互換科目については、4月上旬に申込期間を設けますので掲示に注意してください。(p.74 参照、学部生のみ申請可)

集中講義のうち、ILAS セミナー（学部1回生が前期集中科目に申し込む場合のみ）、外国語科目群（スペイン語 IA、IB（会話）は除く）、キャリア形成科目群国際コミュニケーション分野、大学院共通科目群及び大学院横断教育科目群の集中講義は KULASIS での履修登録が必要です。

(1) 履修登録までの事前申込手続き

履修登録までに必要な手続きを経なければ登録できない科目があります。履修を希望する科目で事前申込手続きが必要かどうか十分に確認してください。なお、日本語を除き、これらの事前の手続きだけでは履修登録は終わっていません。履修登録期間、履修登録確認・修正期間に必ず登録を確定しなければなりません。

① 予備登録

以下の科目を履修登録するためには、予備登録が必要です。予備登録は、指定した期間に申し込みを受け付け、締め切り後、申込者数が定員を超過した科目では抽選を行い、履修者を決定します。申込者数が定員を超過しなかった科目では、申込者全員の履修を許可した上で、残った定員について次頁「②先着順申込」に示す要領で申し込みを受け付けます。

予備登録は授業開始前に行われますので申込期間に注意してください。

▶ 外国語等

1) 「全・英」の表示がある E1・E3 科目の 1 回目の申し込み：p.62～参照

前 期	後 期
3月25日（月）8：00 ～ 3月28日（木）18：00	9月16日（月）8：00 ～ 9月19日（木）18：00

前期・後期ともに学部2回生が対象

※申し込みはアンケートシステムで受け付けます。

※1回目の申し込みで定員を充足しなかったクラスは、次の2)の期間に申し込みを受け付けます。

2) 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語）中級等・単位未修得者クラス・再履修クラス、「全・英」の表示がある E1・E3 科目の 2 回目の申し込み：p.46～、p.62～参照

前 期	後 期
4月1日（月）～4月4日（木） 各日8：00～18：00	9月24日（火）～9月27日（金） 各日8：00～18：00

前期：2回生以上の学部生が対象

後期：2回生以上の学部生に加え単位未修得者クラス・再履修クラスを履修する学部1回生も対象。

※申し込みは KULASIS で受け付けます。

3) 日本語：p.60～及び国際高等教育院ウェブサイト「日本語授業の履修」ページ (<http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/introduction/education-center-for-japanese/japanese-language-classes/>) 参照

※日本語を履修するためには、日本語授業登録ページで所定の手続きを行うこととプレースメントテストの受験が必要です。手続きの詳細や日程は上記ウェブサイトで確認してください。

▶ ILAS セミナーおよび ILAS Seminar-E2：p.71～参照

前 期	後 期
【学部1回生のみ】 3月18日（月）8：30～ 3月24日（日）17：00	【回生を問わず】 9月24日（火）8：00～ 9月27日（金）18：00

※前期は学部1回生の履修を優先するため、学部2回生以上の予備登録はありません。

※申し込みは、前期は入学予定者サイトで受け付け、後期は KULASIS で受け付けます。

※ILAS セミナー（海外）については、別途説明会を行い、申込期間を設けます。

➤ 履修制限科目・人数制限科目

前 期	後 期
4月1日（月）8：00～ 4月4日（木）23：59	9月24日（火）8：00～ 9月27日（金）23：59

履修制限科目とは、クラス指定科目のうち、指定クラス以外の学生の履修者数を制限する科目をいいます。所属クラスに配当されているクラス指定科目を履修する場合、予備登録は必要ありません。ただし、スポーツ実習は所属クラスに指定されている曜時限で履修する場合であっても予備登録が必要ですので注意してください（p.66～参照）。

人数制限科目とは、教室定員を超える多数の履修者が予想される、あるいは授業運営上の都合等の理由により、履修者数を抽選により制限する科目をいいます。

前期は3月下旬から、後期は9月中旬から、履修制限・人数制限の対象科目および制限の詳細を KULASIS の「履修・人数制限」ページおよび掲示でお知らせしますので、履修したい科目がそれに該当する場合には、予備登録を行ってください。

なお、当初人数制限の予定がなかった科目についても、履修希望者が教室定員を超える場合等、予備登録によらず急遽人数制限を行うことがあります。KULASIS 等の掲示に注意するとともに、履修を希望する科目の初回授業には必ず参加してください。

➤ 大学コンソーシアム京都単位互換科目：p.74 参照

前期・後期・通年・集中とも
3月下旬にKULASIS等により周知

※出願の受付は前期・後期・通年・集中科目とも4月上旬に行います。

※大学コンソーシアムを通じて履修手続きを行うため、下記「②先着順申込」は受け付けません。

②先着順申込

上記「①予備登録」を実施し、申込者数が定員を超過しなかった科目では、申込者全員の履修を許可した上で、空き定員について、下記「先着順申込受付期間1」の期間に申し込みを受け付けます。予備登録または先着順申込受付期間1に履修を許可された学生が履修登録期間に当該科目を登録しなかった場合は許可が不要になったものとみなします。この場合を含めて、なお定員に空きがある場合は、下記「先着順申込受付期間2」の期間に、さらに申し込みを受け付けます。なお、先着順申込受付期間1・2における申し込みは、いずれも KULASIS で受け付けます。その際、各科目の履修対象や履修するにあたっての条件は、予備登録と変更ありません。

先着順で申し込みを受け付けると同時に履修を許可しますが、授業開始後に申し込みを行って許可された場合において、それまでの授業を受講できなかったことや課題等を提出できなかったことなどに対する配慮は原則としてありません。また、PandA 等のコースサイトへの履修データの連携が遅れる場合がありますので、注意してください。

なお、下記にある通り、ILAS セミナーおよび ILAS Seminar-E2 の先着順申込については、これとは異なる期間・手続きを設けていますので注意してください。

➤ 先着順申込受付期間1

前 期	後 期
4月6日（土）7：00～ 4月16日（火）13：00	9月30日（月）17：00 10月1日（火）7：00～ 10月9日（水）13：00

※上記「①予備登録」またはこの期間に定員に達した科目について、許可された科目を登録せずに履修登録を確定した学生がいた場合には、空き定員が生じますが、即時に空いた定員に申し込むことはできません。空いた定員は全て先着順申込受付期間2に申し込みを受け付けます。

➤ 先着順申込受付期間2

前 期	後 期
4月19日（金）7：00～ 4月22日（月）13：00	10月12日（土）7：00～ 10月16日（水）13：00

▶ ILAS セミナー

前 期
【学部1回生（予備登録で許可がない学生に限る）】 4月2日（火）9：00～ 4月4日（木）17：00
【学部2回生以上】 先着順申込受付期間 1・2 に受け付けます

※申し込みは KULASIS で受け付けます。

※学部1回生と2回生以上とで申し込み期間が異なりますので注意してください。

※ILAS セミナーは後期には開講されません。

▶ ILAS Seminar-E2

前 期	後 期
【学部1回生（予備登録で許可がない学生に限る）】 4月2日（火）9：00～ 4月4日（木）17：00 ※申し込みは KULASIS で受け付けます。 【回生を問わず】 4月8日（月）～4月12日（金） ※初回授業に参加して、教員の許可を得てください	【回生を問わず】 10月1日（火）～10月7日（月） ※初回授業に参加して、教員の許可を得てください

※KULASIS の履修登録機能を利用できない特別聴講学生（交換留学生）の履修に配慮し、ILAS Seminar-E2 は KULASIS 上で先着順の申し込みは行いません。

(2) 履修登録

全学共通科目を履修するためには、履修登録が必要です。前期に登録する科目は、「全学共通科目授業一覧」(p.99～参照)の開講期が「前」(前期)、「前集」(前期集中)、「通」(通年)または「通集」(通年集中)の科目です。後期に登録する科目は、開講期が「後」(後期)または「後集」(後期集中)の科目です。クラス指定科目の時間割は、「全学共通科目授業時間割」(p.137～参照)の「クラス別時間割(学部1回生)」、「クラス指定時間割」で確認してください。

全学共通科目の履修登録は、一部の集中講義を除き KULASIS で行います。前期および後期の履修登録期間に KULASIS で履修登録を行い、履修登録確認・修正期間に、登録されていることを必ず確認してください。KULASIS で履修登録を行わない集中講義については、別途指示に従い、申し込みを行ってください。

① 時間割作成期間

前 期	後 期
4月2日（火）～4月14日（日）	9月24日（火）～10月7日（月）

◇ 候補科目設定では登録は終わっていません。履修登録期間に必ず履修登録を確定してください。

◇ 履修が許可された予備登録科目、先着順申込科目は、履修登録候補科目設定画面に随時表示されます。これらの科目は、この期間には削除することはできませんが、履修登録期間に削除が可能になります。

◇ 日本語（初級・中級・上級）に申し込んだ場合は、履修登録期間1日目に履修登録確定科目として KULASIS の履修登録候補科目設定画面に表示されます。

② 履修登録期間

前 期	後 期
4月15日（月）・4月16日（火）	10月8日（火）・10月9日（水）

◇ 集中講義以外の全ての履修希望科目を登録してください。但し、集中講義のうち、ILAS セミナー（学部1回生が前期集中科目に申し込む場合のみ）、外国語科目群（スペイン語 IA、IB（会話）は除く）、キャリア形成科目群国際コミュニケーション分野、大学院共通科目群及び大学院横断教育科目群はこの期間に履修登録が必要です。

◇ この期間に履修登録を確定した後で修正が必要となった場合、確定を解除します。この期間最終日の17：00までに全学共通科目学生窓口に申し出てください。なお、履修登録確認・修正期間にも、随時、履修登録候補科目の追加・削除が可能です。

◇ この時点では、登録不備科目はエラー表示されませんので、履修登録確認・修正期間に必ず確認してください。

◇ 履修が許可された予備登録科目、先着順申込科目をこの期間に履修登録しなかった場合は、履修する意思がないもの

として履修許可を取り消します。

《履修登録に関する注意事項》

◆履修登録科目数についての制限（学部生のみ）

全学共通科目では、すべての学部で学部毎に開講期に履修登録できる科目数（単位数・コマ数）の上限を設定しています。制限の詳細は、「IV. 各学部の修得すべき全学共通科目の単位数」（p.172～）を参照してください。

◆配当回生についての制限

授業科目で指定されている対象回生が上級回生である科目は履修することができません。大学院共通科目群及び大学院横断教育科目群の科目は学部生の履修を許可しません。

➤ 例外

- ①自然科学科目群、情報学科目群および健康・スポーツ科目群の科目は、上級回生に配当されている科目であっても履修することが可能です。
- ②人文・社会科学科目群の科目（外国文献研究分野の科目は除く）、および外国語科目群の科目（初修外国語初級免除（p.46）が認められた学生に限る）については、担当教員の了承をもって上級回生配当科目の履修を許可します。初回授業時に、特別履修のための所定の用紙（全学共通科目学生窓口で配付します）に担当教員より了承の署名を得てください。特別履修の届出の締め切りは、前期は4月16日（火）、後期は10月9日（水）のそれぞれ13:00です。事情により提出が締め切りに間に合わない場合は、事前に全学共通科目学生窓口申し出てください。

◆科目・授業の複数履修についての制限

同じ科目名、授業名のものは、同一開講期に複数登録できません。同一科目と判定される異なる科目名の科目を同一開講期に登録することはできますが、複数合格した場合でも卒業に必要な単位として認められるのは1つだけです。

同一と判定される複数の科目、授業については、これらを異なる開講期に履修することはできますが、その場合、修得年度・修得期の早いもの1つのみが卒業に必要な単位として認められます。

科目および授業の同一判定は、次の基準により行います。

➤ 科目の同一判定

- ①同じ科目名である複数の科目は、同一科目とみなされます。
- ②「II. 2. 全学共通科目一覧」（p.87～）において、備考欄に同一科目と記載されている科目があれば当該科目と同一科目とみなされます。
- ③以前に開講された科目が、科目名変更された場合も、名称変更後のその科目と同一科目とみなされます。

➤ 授業の同一判定

- ①同じ授業名である複数の授業は、同一授業とみなされます。
- ②「統合科学」や「スポーツ実習」等、複数の副題や種目が開講される科目において、副題・種目が異なる場合は同一授業とみなされます（講義コードの上位4桁が同じ）。
- ③工学部地球工学科国際コース向けの授業等、日本語と同一の内容が英語の授業として開講される場合は、同一授業とみなされます。

➤ 例外

- ①外国語科目群および少数教育科目群には、同一開講期・異なる開講期どちらにおいても、複数履修が可能な科目があります。（「5. 外国語の履修について」（p.46～）及び「9. ILAS セミナーの履修について」（p.71～）参照）
- ②「II. 2. 全学共通科目一覧」（p.87～）で「英語授業の有無」欄に丸印のある科目は、「II. 4. 全学共通科目授業一覧」（p.99～）でE科目に指定されているものとは同一授業とみなされません。日本語授業と英語授業（E科目）の両方を履修し、単位を修得したときは、原則として両方も卒業に必要な単位として認められます。ただし、所属学部によって扱いが異なる場合があります。
- ③「外国文献研究（全・英）-E1」は、同一開講期・異なる開講期どちらにおいても複数履修が可能です。ただし、同一教員が担当する授業を複数履修した場合は同一授業とみなされ、修得年度・修得期の早いもの1つのみが卒業に必要な単位として認められます。（「6. E科目（英語関連科目）の履修について」（p.62.～）参照）
- ④「外国文献研究（経・英）A・B-E1」は、異なる開講期において複数履修が可能です。同一開講期かつ同一教員が担当する授業の複数履修はできません。また、4単位を超えて履修することはできません。

◆クラス指定科目

クラス指定科目とは、所属学部で指定・推奨をしている授業科目や、履修者数を調整するためにあらかじめクラス別

の授業時間割が組まれている授業科目をいいます。

クラス指定科目を全て履修するかどうかは各自の選択によりますが、当該科目を履修するには、原則として所属クラスで履修しなければなりません。よって、学部1回生時に全学共通科目の自由選択科目または必修ではない学部科目とクラス指定科目の開講曜時限が重複した場合、原則としてクラス指定科目（ただし、自由選択科目を兼ねるクラス指定科目の場合は除く）を別の曜時限で履修することはできません。

➤ 例外

学部1回生が所属クラスに配当されていないクラス指定科目の履修を希望する場合、担当教員の了承をもって、他クラスに指定されている当該科目の履修を許可します。初回授業時に特別履修のための所定の用紙（全学共通科目学生窓口で配付します）に、担当教員より了承の署名を得てください。特別履修の届出の締め切りは、前期は4月16日（火）、後期は10月9日（水）のそれぞれ13:00です。事情により提出が締め切りに間に合わない場合は、事前に全学共通科目学生窓口へ申し出てください。

なお、自由選択を兼ねるクラス指定科目を履修する場合、学部2回生以上が他クラス指定科目を履修する場合は、特別履修の手続きは不要です。

◆全学共通科目と学部・大学院科目の二重登録の制限

全学共通科目と学部・大学院科目を同一曜時限に重複して履修登録すること（二重登録）はできません。

◆通年科目の履修登録

通年科目の履修登録は前期に確定するため、後期に通年科目の履修登録の変更及び取消はできません。前期に通年科目の履修登録を行う際には、後期の履修科目についても考慮しておいてください。

③履修登録確認・修正期間

前 期	後 期
4月19日（金）～4月22日（月）	10月12日（土）～10月16日（水）

- ◇ この期間に KULASIS にアクセスし、自分が登録した全ての授業科目の曜日、時限、教員名等について、十分に確認してください。
- ◇ 履修登録期間の登録に不備のあった科目は、エラー科目として表示されます。修正がある場合はこの期間に修正してください。この期間終了後は修正することができません。なお、この期間に登録した内容にエラー科目があった場合、エラー科目は登録できないまま確定しますので、修正は慎重に行ってください。
- ◇ 例年、登録確認を怠り、登録されていないことに気付かず授業に出席し、試験を受ける学生がいますが、履修登録していない科目の単位は認定されません。
- ◇ 予備登録時に申込者数が定員を超過した、または先着順申込受付期間1に定員を充足した科目について、履修が許可された学生がその科目を登録しなかったこと等により定員に空きが生じた場合には、先着順申込受付期間2に先着順で申し込みを受け付けます。
- ◇ この期間に履修登録を確定した後で修正が必要となった場合には、確定を解除します。この期間の最終日17:00までに全学共通科目学生窓口へ申し出てください。なお、必ずこの期間内に、再度確定ボタンを押してください。確定ボタンを押さなかった場合は、②履修登録期間（ただし、エラー科目は除く）の状態、履修登録が決定します。

④履修登録確定

前 期	後 期
4月24日（水）	10月18日（金）

- ◇ 確定日以降、KULASIS の My Page に履修登録された科目の時間割が表示されます。

⑤履修取消期間

前 期	後 期
6月3日（月）・6月4日（火）	12月2日（月）・12月3日（火）

- ◇ 履修を取り消したい科目がある場合は、この期間に KULASIS にアクセスして手続きしてください。この期間の終了以降は、履修登録の取り消しは原則として認められません。この期間に履修登録の取り消しの手続きを取らなかった科目は、その科目の試験を受験しなかった、またはレポート等を提出しなかった等の場合であっても、全て成績評価の対象となります。
- ◇ 通年科目の履修取消は、前期の取消期間に手続きしてください。
- ◇ 英語及び初修外国語の学部1回生のクラス指定の科目、「外国文献研究（経・英）A・B-E1」、KULASIS で履修登録を

行わない集中講義（下記（3））、及び履修取消期間前に授業が終了する少人数教育科目群・大学院横断教育科目群・大学院共通科目群の科目は履修取消を認めません。

☆ この期間に履修取消を確定した後で、修正が必要になった場合、確定を解除します。この期間最終日の 17:00 までに全学共通科目学生窓口に出してください。なお、必ず期限までに、再度確定してください。確定しなかった場合は、履修取消の申請がなかったものとして取り扱われます。

☆ この期間には履修登録の取り消しのみ可能です。登録科目の追加・修正はできません。

(3) KULASIS で履修登録を行わない集中講義

集中講義は、履修登録期間（確認・修正期間含む）の KULASIS での履修登録を行いません。掲示等で履修申込方法等の詳細を案内しますので、確認のうえ、その指示に従い、別途申し込みをしてください。実施時期等が未定の授業科目は、決定次第掲示します。

KULASIS で履修登録をしない集中講義は、原則として登録確定後の履修取消を認めません。

ただし、集中講義のうち、ILAS セミナー（学部 1 回生が前期集中の ILAS セミナーに申し込む場合のみ）、外国語科目群（スペイン語 IA、IB（会話）は除く）、キャリア形成科目群国際コミュニケーション分野、大学院共通科目群及び大学院横断教育科目群の集中講義は履修登録期間（確認・修正期間含む）に KULASIS で履修登録を行います。